

関係代名詞 <ページ2>

もう1つ例文。

This is a book which is very famous in Japan. これは日本でとても有名な本です。

↓

もともとの2つの英文は、

This is a book. / It is very famous in Japan.

これは本です。 / それは日本でとても有名です。

この2つの文を、1つにつなげてみると、

This is a book it is very famous in Japan. (←2つの文をそのままくっつけただけ)

…とはならず、

This is a book **which** is very famous in Japan. (これは日本でとても有名な本です。)

と、なります。 ↑ここが今度は who ではなく **which** に！

※関係代名詞の which は「どちら」「どの」等という意味にはならないので注意！

(・▽・) < なぜ、who ではなく which が使われているのか？

それは、関係代名詞を使った修飾部によって修飾されている 名詞 の違いにあります。

Lucy is a teacher **who** is liked by everyone. (ルーシーは皆に好かれている先生です。)

This is a book **which** is very famous in Japan. (これは日本でとても有名な本です。)

a teacher と a book の違い… どんな違いがあるかな？

イメージとしては、

人間

|

人間以外

↑壁

こんな感じ。

修飾される名詞が 人間 だったら who を使う | 人間以外 だったら which を使う

という決まりなのです (^_^)

★ ここで一息。知っておくとお得…かもしれない関係代名詞用語 ★

Lucy is a teacher **who** is liked by everyone. (ルーシーは皆に好かれている先生です。)

This is a book **which** is very famous in Japan. (これは日本でとても有名な本です。)

↑

この、「関係代名詞を使った修飾部によって修飾されている 名詞」のことを、

文法用語で「**先行詞**(せんこうし)」と呼びます。

英文の中での位置を見ると、

関係代名詞(who や which)を使った修飾部 よりも前に(先に)出てくるから、こう呼ばれるわけ(^o^)

【ミニ練習問題】 次の空欄に入る関係代名詞は、who または which のどちらが適切か。

(1) He is a man (**who**) can speak English and Japanese.

(2) I have some friends (**who**) go to college. ※college(カレッジ) = 大学

(3) That is a house (**which**) was built many years ago.

(4) The students (**who**) are in this room now are going to visit Canada.

(5) A dog (**which**) was here yesterday is mine.

↑ 先行詞が人間か、人間以外か、それが分かれ目！(動物は「人間以外」だよ。which を使おう！)

関係代名詞 <ページ3>

② 「目的格(もくてきかく)」の関係代名詞

「主格」に続きまして今度は「目的格」。

Lucy is a teacher who everyone likes. ルーシーは皆が好きな(好きだと思っている)先生です。

↓

主格の時の例文と似ているけど、who 以下が少し違っているのがわかるかな？

もともとはこの2つの英文から成り立っています。

Lucy is a teacher. / Everyone likes her.

ルーシーは先生です。 / 皆が彼女を好きです。

この2つの文を、1つにつなげてみると、

Lucy is a teacher everyone likes her. (←2つの文をそのままくっつけただけ)

…とはならず、

Lucy is a teacher **who** everyone likes. (ルーシーは皆が好きな先生です。)

と、なります。 さあ！ who が使われているという点は同じだけど、「主格」とどこが違うのかな？

【主格の関係代名詞】 Lucy is a teacher. She is liked by everyone.

↓

Lucy is a teacher **who** is liked by everyone.

【目的格の関係代名詞】 Lucy is a teacher. Everyone likes her.

↓

Lucy is a teacher **who** everyone likes.

…おおっと！ 主格の時と大きく違う点があるね！

もともとの文(2つあった文のうちの2番目の文: Everyone likes her.)の中の、

目的語(=「〇〇を」「〇〇に」(まれに「〇〇が」)という語句のことを「目的語」と呼ぶよ)が、who に変化していますね。

この who のことを、「目的格(もくてきかく)」の関係代名詞、と呼ぶのです。(^ _ ^)

では、なぜ、こうではないのか？ … Lucy is a teacher. Everyone likes her.

↓

Lucy is a teacher **who** likes her. … ×

もとの文の主語(この場合は everyone)を who に変えて、主格の関係代名詞！という可能性もあるよね。

でも、これは間違い。この場合は、everyone じゃなくて her を変えなければいけないのです。どうしても。

(^▽^)< ど、どうしても？

これについては次のページで詳しく説明しよう！ しばし待たれよ！ その前に…

【ミニ練習問題】 次の英文の「主語」に 下線 を、「目的語」に 波線 を引きなさい。和訳もせよ。

(1) I like him (私は彼を好きだ。※「彼が」でも OK。どちらにしても him が目的語だよ。)

(2) Ken saw Miki yesterday. (ケンはきのうミキを見た(ミキに会った)。)

(3) My sister is eating an apple now. (私の姉(妹)はいまリンゴを食べている。)

